

外貨預金 商品内容説明書

- ・外貨定期預金とは、外貨預金（本邦通貨以外の外貨建の預金）のうち、あらかじめ預金の期間を定め、原則としてその期間中は払戻の要求に応じないことを条件としている預金です。
- ・外貨普通預金は、外国通貨建の期間の定めのない預金です。
- ・外貨預金には為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの外貨を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れ）リスクがあります。

ご注意くださいポイント

為替変動リスク

為替相場は毎日変動しますので、お引出時の相場がお預入時の相場より円高の場合、「為替差損」が生じ円貨ベースで元本割れとなる可能性があります。

手数料

円を外貨にする際（お預入時）および外貨を円にする際（お引出時）は手数料（例えば1米ドルあたり1円、1ユーロあたり1円50銭、1豪ドルあたり2円）がかかります（お預入れおよびお引出しの際は、手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTSレート（お預入時）、TTBレート（お引出時）をそれぞれ適用します）。

したがって、為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料（例えば1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円、1豪ドルあたり4円）がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨預金作成時の払込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。

また、外貨現金や旅行小切手（T/C）でのお預入れやお引出し、外貨建送金のお取扱いの場合には別途手数料を申し受けます。（手数料の詳細はP3、4をご参照ください）

外貨定期預金における中途解約時の取扱い

外貨定期預金の中途解約は原則としてお取扱いいたしません。

ただし、当行がやむをえないと認めた場合は、解約日におけるお預入通貨の外貨普通預金利率を適用したお利息とともに払い戻します。

信用および元本欠損リスクについて

外貨預金には、当行の信用状況によっては、お客さまが損失を被るリスクがあります。また、外貨預金は預金保険制度の対象外となっております。

商品概要

商品名	外貨普通預金	オープン型外貨定期預金
ご利用いただける方	個人（含む個人事業主）および法人のお客さま	
取扱通貨	米ドル、ユーロ、豪ドル（それ以外はお問い合わせください）	
預入金額	1通貨以上	1,000通貨以上
預入期間		1、3、6ヶ月、1年 自動継続型、期日指定型
付利単位	1補助通貨	1通貨
計算方法	1年を365日とする日割計算、日数は片落とし、単利計算	

外貨定期預金の仕組み

運用例（運用例の為替相場、適用金利などは一例であり、実際のお取引とは異なります。）

お預入金額	100 万円
お預入時 T T S	1 米ドル = 100 円
期 間	1 年
金 利	年 1.0%（税引後年 0.8%）

当初お預入れ外貨額

10,000.00 米ドル（100 万円 ÷ 100 円）

外貨お利息（税引後）

10,000.00 米ドル × 0.8% = 80.00 米ドル

税引後元利金

10,000.00 米ドル + 80.00 米ドル = **10,080.00 米ドル**



<p>満期時にお引出相場が円安の場合 （T T B 1 米ドル = 110 円）</p> <p>10,080.00 米ドル × 110 円 = 1,108,800 円</p> <p>金利と為替差益の合計は <u>108,800 円</u> となります。</p>	<p>満期時にお引出相場が円高の場合 （T T B 1 米ドル = 80 円）</p> <p>10,080.00 米ドル × 80 円 = 806,400 円</p> <p><u>193,600 円</u>（1,000,000 円 - 806,400 円）の為替差損が発生し、円ベースでは元本割れとなります。</p>
--	--

外貨定期預金における中途解約時の取扱い

外貨定期預金の中途解約は原則としてお取扱いいたしません。

ただし、当行がやむをえないと認めた場合は、解約日におけるお預入通貨の外貨普通預金利率を適用したお利息とともに払い戻します。

下記条件で中途解約した場合（適用金利などは一例であり、実際のお取引とは異なります。）

当初預入内容	10,000.00 米ドル（期間：1 年、適用金利：年 1.0%）
解約日までの預入日数	100 日
米ドル普通預金金利	年 0.1%（税引後年 0.08%）

（利息計算）

外貨利息額（税引後）

10,000.00 米ドル × 0.08% × 100 日 ÷ 365 日 = 2.19 米ドル

税引後元利金

10,000.00 米ドル + 2.19 米ドル = **10,002.19 米ドル**

ご参考

T T S ... お客さまが円から外貨に換える時の為替手数料が含まれた為替相場です。米ドルの場合 1 米ドルにつき 1 円のご負担が生じます。（ユーロの場合 1 ユーロにつき 1 円 50 銭、豪ドルの場合 1 豪ドルにつき 2 円等、通貨によって異なりますので記載できませんので、それ以外の通貨についてはお問い合わせください）

T T B ... お客さまが外貨から円に換える時の為替手数料が含まれた為替相場です。米ドルの場合 1 米ドルにつき 1 円のご負担が生じます。（ユーロの場合 1 ユーロにつき 1 円 50 銭、豪ドルの場合 1 豪ドルにつき 2 円等、通貨によって異なりますので記載できませんので、それ以外の通貨についてはお問い合わせください）

仲 値 ... その日にお客さまと取引する相場の中心値で、米ドルの場合午前 10 時頃の市場相場を基に決定します。

為替差益 ... 円を外貨に換えた時よりも、外貨を円に戻す時の為替相場が円安の時に得られる利益を為替差益といいます。

為替差損 ... 円を外貨に換えた時よりも、外貨を円に戻す時の為替相場が円高の時に生じる損失を為替差損といいます。

オープン型外貨定期預金の商品内容

ご利用いただける方	個人（含む個人事業主）および法人のお客さま テレフォンバンキングによる口座開設については、満 20 歳以上の個人のお客さま
お預入期間	1 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月、1 年
お預入方法	(1) お預入方法 一括お預入れ 期日指定型、元利継続型、元金継続型（利息外貨受取型・利息円貨受取型）をご利用いただけます。（お取引方法によってはご利用いただけない場合があります。） (2) お預入通貨 米ドル、ユーロ、豪ドル（それ以外はお問い合わせください） (3) お預入金額 1,000 通貨以上 個人のお客さまが当行 A T M、テレフォン・インターネットバンキングでお預入れいただく場合は 1,000 通貨以上 10 万通貨未満となります。 (4) お預入単位 1 補助通貨
お引出方法	満期日以降に一括お引出し 当行 A T M、テレフォン・インターネットバンキングで解約予約をお手続きいただくことにより、ご指定口座へ満期日に自動入金できます。
お利息について	(1) 適用金利 市場金利に基づき金額階層別に設定した利率を預入日から満期日の前日まで適用します。固定金利です。 (2) 支払方法 満期日（解約日）または書替継続日に一括してお支払いします。 (3) 計算方法 付利単位を 1 通貨、1 年を 365 日とする日割計算、日数は片落として、単利計算とします。
税金について	個人のお客さまはお利息に 20% の分離課税が適用されます。マル優のお取扱いはできません。 法人のお客さまはお利息に 20% の総合課税が適用されます。 個人のお客さまの為替差益は、雑所得として総合課税の対象となり確定申告が必要です。ただし、年収 2,000 万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得以外の所得が年間 20 万円以下の場合には申告不要です。為替差損については、他の黒字の雑所得から控除することができます。他の所得区分との損益通算はできません。 くわしくはお客さまご自身で公認会計士・税理士にご相談くださいますようお願い申し上げます。
手数料	円からのお預入れ、円へのお引出しの場合、お預入時には電信売相場（TTS）、お引出時には電信買相場（TTB）にて換算しますので、為替相場に変動がなくても TTS と TTB の差（1 米ドルあたり 2 円、1 ユーロあたり 3 円、1 豪ドルあたり 4 円）のご負担が生じるため、お引出時の円貨額がお預入時の払込円貨額を下回ることがあります。 お預入時、お引出時に手数料が必要な場合がございます。 ・外貨現金によるお預入れ：1 米ドルあたり 1 円 80 銭、1 ユーロあたり 4 円 50 銭、1 豪ドルあたり 7 円 70 銭 ・外貨現金によるお引出し：1 米ドルあたり 1 円 80 銭、1 ユーロあたり 4 円 50 銭、1 豪ドルあたり 7 円 70 銭 お預入時、お引出時ともに、その他の通貨については、お問い合わせください。 ・外貨建トラベラーズ・チェック（T/C）でのお預入れ 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円 立替金利：T/C 取立期間中の立替金利を申し受けます。 ・お引出資金で外貨建 T/C を購入 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円 T/C 販売手数料：金額の 2% ・お引出資金で在日他行へ外貨建送金：3,500 円 ・お引出資金で外貨建外国送金 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円 外国送金手数料：内容に応じた送金手数料を別途申し受けます。 ・海外からの外貨建送金のお預入れ（国内他行からの外貨建送金に係る当行手数料は無料です） 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円
付加できる特約事項	外貨定期預金は、先物為替予約を締結することにより、為替リスクを回避し税引後の受取円貨額を確定することができます。先物為替予約の相場は、予約お申込み時の為替相場をもとに満期日までの期間、金利等の状況により個別に決定いたします。ご希望の場合は、お取引店へご来店のうえ手続きをしてください。なお、為替予約を締結した場合に、その予約自体の取消や変更、為替予約を付加した外貨定期預金の満期日前の解約は、いずれもできませんので、ご注意ください。
中途解約時の取扱い	原則としてお取扱いいたしません。ただし、当行がやむをえないと認めた場合は、解約日の当該通貨の外貨普通預金利率を適用したお利息とともに払い戻します。
その他の参考事項	為替変動リスクがあります。 為替相場は毎日変動しますのでお引出時の換算相場（TTB）がお預入時の換算相場（TTS）より円高の場合、「為替差損」が生じ円貨ベースで元本割れとなる可能性があります。 預金保険制度の対象外となります。 当行の信用状況によっては、お客さまが損失を被るリスクがあります。 外国為替市場において外国為替取引が行われない場合等に、お預入れやお引出しに応じられないリスクがあります。 利率・相場決定の関係上、午前 10 時 30 分以降（米ドル以外の場合は午前 11 時以降）にご来店、お手続きください。 お預入金額、お引出金額が 10 万通貨以上の場合は、実勢相場を基準にお取引の都度当行が提示する換算相場が適用されます。 当行が契約している指定紛争解決機関は一般社団法人全国銀行協会です。 連絡先：全国銀行協会相談室、電話番号：0570 017109 または 03 5252 3772 当行が対象事業者となっている認定投資者保護団体はございません。 A T M、テレフォン・インターネットバンキングでの外貨預金ご利用の詳細につきましては、窓口にておたずねください。

外貨普通預金の商品内容

ご利用いただける方	個人（含む個人事業主）および法人のお客さま テレフォンバンキングによる口座開設については、満 20 歳以上の個人のお客さま
お預入期間	定めはありません。
お預入方法	(1) お預入方法 随時お預入れ (2) お預入通貨 米ドル、ユーロ、豪ドル（それ以外はお問い合わせください） (3) お預入金額 1 通貨以上 個人のお客さまが当行 A T M、テレフォン・インターネットバンキングでお預入れいただく場合は、1 回あたり 1 通貨以上 10 万通貨未満となります。 (4) お預入単位 1 補助通貨
お引出方法	随時お引出し 個人のお客さまが当行 A T M、テレフォン・インターネットバンキングでお引出しいた場合は、1 回あたり 1 通貨以上 10 万通貨未満となります。
お利息について	(1) 適用金利 市場金利に基づき設定した利率を適用します。（変動金利） (2) 支払方法 毎年 2 月と 8 月の第 3 土曜日に、前営業日までのお利息を口座に入金します。 (3) 計算方法 毎日の最終残高につき付利単位を 1 補助通貨、1 年を 365 日とする日割計算とします。
税金について	個人のお客さまはお利息に 20% の分離課税が適用されます。マル優のお取扱いはできません。 法人のお客さまはお利息に 20% の総合課税が適用されます。 個人のお客さまの為替差益は、雑所得として総合課税の対象となり確定申告が必要です。ただし、年収 2,000 万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得以外の所得が年間 20 万円以下の場合には申告不要です。為替差損については、他の黒字の雑所得から控除することができます。他の所得区分との損益通算はできません。 くわしくはお客さまご自身で公認会計士・税理士にご相談くださいようお願い申し上げます。
手数料	円からのお預入れ、円へのお引出しの場合、お預入時には電信売相場（TTS）お引出時には電信買相場（TTB）にて換算しますので、為替相場に変動がなくても TTS と TTB の差（1 米ドルあたり 2 円、1 ユーロあたり 3 円、1 豪ドルあたり 4 円）のご負担が生じるため、お引出時の円貨額がお預入時の払込円貨額を下回ることがあります。 お預入時、お引出時に手数料が必要な場合がございます。 ・外貨現金によるお預入れ：1 米ドルあたり 1 円 80 銭、1 ユーロあたり 4 円 50 銭、1 豪ドルあたり 7 円 70 銭 ・外貨現金によるお引出し：1 米ドルあたり 1 円 80 銭、1 ユーロあたり 4 円 50 銭、1 豪ドルあたり 7 円 70 銭 お預入時、お引出しとともに、その他の通貨については、お問い合わせください。 ・外貨建トラベラーズ・チェック（T/C）でのお預入れ 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円 立替金利：T/C 取立期間中の立替金利を申し受けます。 ・お引出資金で外貨建 T/C を購入 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円 T/C 販売手数料：金額の 2% ・お引出資金で在日他行へ外貨建送金：3,500 円 ・お引出資金で外貨建外国送金 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円 外国送金手数料：内容に応じた送金手数料を別途申し受けます。 ・海外からの外貨建送金のお預入れ（国内他行からの外貨建送金に係る当行手数料は無料です） 外貨取扱手数料：金額の 1/20%、最低 2,500 円
付加できる特約事項	特にございません。
その他の参考事項	為替変動リスクがあります。 為替相場は毎日変動しますのでお引出時の換算相場（TTB）がお預入時の換算相場（TTS）より円高の場合、「為替差損」が生じ円貨ベースで元本割れとなる可能性があります。 預金保険制度の対象外となります。 当行の信用状況によっては、お客さまが損失を被るリスクがあります。 外国為替市場において外国為替取引が行われない場合等に、お預入れやお引出しに応じられないリスクがあります。 利率・相場決定の関係上、午前 10 時 30 分以降（米ドル以外の場合は午前 11 時以降）にご来店、お手続きください。 お預入金額、お引出金額が 10 万通貨以上の場合は、実勢相場を基準にお取引の都度当行が提示する換算相場が適用されます。 当行が契約している指定紛争解決機関は一般社団法人全国銀行協会です。 連絡先：全国銀行協会相談室、電話番号：0570 017109 または 03 5252 3772 当行が対象事業者となっている認定投資者保護団体はございません。 A T M、テレフォン・インターネットバンキングでの外貨預金ご利用の詳細につきましては、窓口にておたずねください。

お問い合わせは、お取引のある本支店または下記フリーダイヤルまでどうぞ。

京都銀行ダイレクトバンキングセンター 0120-075-209
受付時間 / 9:00 ~ 21:00 (月 ~ 金) ただし銀行の休業日は除きます。

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町 700 番地

(2011 年 4 月 1 日現在)